

【これまでのリスク評価の進捗状況一覧】

参考5

通し	物質名	報告* 事業場数	リスク評価の実施状況		リスク評価 後の措置			
			ばく露調査	リスク評価結果				
平成18年ばく露作業報告（平成18年1月～3月報告対象物質）5物質								
1	1 エピクロロヒドリン	117	H18年度	リスク低い	—			
2	2 塩化ベンジル	56	H18年度	リスク低い	—			
3	3 1,3-ブタジエン	59	H18年度	一部作業リスク高い	特化則			
4	4 ホルムアルデヒド	549	H18年度	リスク高い	特化則 (特定第2類に 指定)			
5	5 硫酸ジエチル	42	H18年度	一部作業リスク高い	特化則			
平成19年ばく露作業報告（平成19年4月～6月報告対象物質）10物質								
6	1 2,3-エポキシ-1-プロパノール	6	H19年度	リスク低い	—			
7	2 塩化ベンゾイル	35	H19年度	リスク低い	—			
8	3 オルト-トルイジン	19	H19年度	リスク低い	—			
9	4 クレオソート油	32	H19年度	リスク低い	—			
10	5 1,2,3-トリクロロプロパン	5	H19年度	リスク低い	—			
11	6 ニッケル化合物（ニッケルカルボニルを除く。）	595	H19年度	リスク高い	特化則 (管理第2類に 指定)			
12	7 砒素及びその化合物（三酸化砒素を除く。）	51	H19年度	リスク高い	特化則 (管理第2類に 指定)			
13	8 フェニルオキシラン	5	H19年度	リスク低い	—			
14	9 弗(ふっ)化ビニル	0	実施せず	リスクなし	—			
15	10 ブロモエチレン	0	実施せず	リスクなし	—			
通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
平成20年ばく露作業報告（平成20年1月～3月報告対象物質）44物質								
16	1 アルファ, アルファ-ジクロロトルエン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
17	2 イソプレン	26	H20年度	リスク低い	—			
18	3 ウレタン	3 (全て誤報告)	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
19	4 2,3-エポキシプロピルフェニルエーテル	16	H20年度	リスク高くない	—			
20	5 オルト-アニシジン	2	H20年度	リスク低い	—			
21	6 オルト-ニトロアニソール	1	H22年度	リスク低い	—			
22	7 オルト-ニトロトルエン	2	H20年度	リスク低い	—			
23	8 2-クロロ-1,3-ブタジエン	4	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
24	9 4-クロロ-2-メチルアニリン及びその塩酸塩	1	実施せず	取扱いなく打ち切り	—			
25	10 コバルト化合物（塩化コバルト及び硫酸コバルトに限る。）	42	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	21年度「コバルト及びその化合物」に統合
26	11 酸化プロピレン	37	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則 (特定第2類に 指定)
27	12 ジアゾメタン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
28	13 2,4-ジアミノアニソール	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
29	14 4,4'-ジアミノジフェニルエーテル	11	H20年度	リスク高くない	—			
30	15 4,4'-ジアミノジフェニルスルフィド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
31	16 4,4'-ジアミノ-3,3'-ジメチルジフェニルメタン	3	H20年度	リスク高くない	—			
32	17 2,4-ジアミノトルエン	6	H20年度	リスク高くない	—			
33	18 1,4-ジクロロ-2-ブテン	1	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則
34	19 2,4-ジニトロトルエン	8	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
35	20 1,2-ジブロモエタン（別名EDB）	1	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
36	21 1,2-ジブロモ-3-クロロプロパン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
37	22 ジメチルカルバモイル=クロリド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
38	23 N,N-ジメチルニトロソアミン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
39	24 ジメチルヒドラジン	3	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則 (特定第2類に 指定)

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置	
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果		
40	25	1, 4, 7, 8-テトラアミノアント ラキノン (別名ジスパーズブ ル-1)	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—			
41	26	N- (1, 1, 2, 2-テトラクロロエ チルチオ) -1, 2, 3, 6-テトラヒ ドロフタルイミド (別名キャ プタフォル)	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—			
42	27	5-ニトロアセナフテン	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—			
43	28	2-ニトロプロパン	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—			
44	29	パラ-フェニルアゾアニリン	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—			
45	30	ヒドラジン	179	H20年度	リスク高くない	—			
46	31	フェニルヒドラジン	3	H24年度	24年度調査予定	未了			
47	32	1, 3-プロパンスルトン	2	H20年度	リスク高い (経皮)	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則
48	33	プロピレンイミン	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—			
49	34	ヘキサクロロベンゼン	0	実施せず	農業使用廃止のため打ち切り	—			
50	35	ヘキサメチルホスホリックト リアミド	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—			
51	36	ベンゾ [a] アントラセン	4	H20年度	リスク低い	—			
52	37	ベンゾ [a] ピレン	7	H20年度	リスク低い	—			
53	38	ベンゾ [e] フルオラセン	4	H20年度	リスク低い	—			
54	39	メタンスルホン酸メチル	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—			
55	40	2-メチル-4- (2-トリルアゾ) アニリン	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—			
56	41	4, 4'-メチレンジアニリン	29	H20年度	リスク高くない	—			
57	42	2-メトキシ-5-メチルアニリン	1	H20年度	リスク高くない	—			
58	43	りん化インジウム	0	実施せず	21年度「インジウム及び その化合物」に統合	—			
59	44	りん酸トリス (2, 3-ジプロモ プロピル)	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—			
平成21年ばく露作業報告 (平成21年1月~3月報告対象物質) 20物質									
60	1	アクリル酸エチル	84	H21年度	リスク低い	—			
61	2	アセトアルデヒド	28	H21年度	リスク低い	—			
62	3	アンチモン及びその化合物	360	H23年度	リスク高い	詳細評価へ			
63	4	インジウム及びその化合物	45	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い	省令 (予定)
64	5	エチルベンゼン	9724	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い	省令 (予定)
65	6	カテコール	26	H22年度	リスク低い	—			
66	7	キシリジン	9	H23年度	リスク低い	—			
67	8	コバルト及びその化合物 (塩 化及び硫酸コバルトを除く)	294	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い	省令 (予定)
68	9	酢酸ビニル	123	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
69	10	酸化チタン (IV)	922	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	中間報告	
70	11	1, 3-ジクロロプロペン	39	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
71	12	ジメチル-2, 2-ジクロロビニル ホスフェイト (別名DDVP)	14	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	評価中 24年度追加調査	
72	13	テトラニトロメタン	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—			
73	14	ナフタレン	145	H24年度	24年度調査予定	未了			
74	15	ニトロベンゼン	16	H23年度	リスク低い	—			
75	16	ニトロメタン	5	H22年度	リスク低い	—			
76	17	パラ-ジクロロベンゼン	16	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
77	18	4-ビニル-1-シクロヘキセン	7	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
78	19	4-ビニルシクロヘキセンジオ キシド	0	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—			
79	20	ヘキサクロロエタン	1	実施せず	再告示 (23年報告へ)	—			
平成23年ばく露作業報告 (平成23年1月~3月報告対象物質) 43物質 (新規22、再21)									
80	1	2-アミノエタノール	269	H23年度	リスク低い	—			
81	2	アルファ・アルファ-ジクロ ロトルエン	0/0	実施せず	打ち切り				
82	3	アルファ-メチルスチレン	56						
83	4	一酸化二窒素	198						
84	5	ウレタン	3/2 (初回全て、次 回1件は繰越)						
85	6	2-エチルヘキサ酸	49						

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
86	7	エチレングリコールモノメチルエーテルアセテート	18					
87	8	エチレンクロロヒドリン	11					
88	9	クメン	96					
89	10	グルタルアルデヒド	20					
90	11	クロロメタン（別名塩化メチル）	37					
91	12	ジアゾメタン	0/0	実施せず	打ち切り			
92	13	2,4-ジアミノアニソール	0/0	実施せず	打ち切り			
93	14	4,4'-ジアミノジフェニルスルフィド	0/2					
94	15	1,2-ジブromo-3-クロロプロパン	0/0	実施せず	打ち切り			
95	16	N,N-ジメチルアセトアミド	139					
96	17	ジメチルカルバモイル=クロリド	0/0	実施せず	打ち切り			
97	18	N,N-ジメチルニトロソアミン	0/0	実施せず	打ち切り			
98	19	タリウム及びその水溶性化合物	2					
99	20	デカボラン	8					
100	21	1,4,7,8-テトラアミノアントラキノン（別名ジスパーズブルー-1）	0/0	実施せず	打ち切り			
101	22	N-(1,1,2,2-テトラクロロエチルチオ)-1,2,3,6-テトラヒドロフタルイミド（別名キャプタフォル）	0/0	実施せず	打ち切り			
102	23	テトラニトロメタン	0/0	実施せず	打ち切り			
103	24	二硝酸プロピレン	0	実施せず	再告示（25年報告へ）			
104	25	5-ニトロアセナフテン	0/0	実施せず	打ち切り			
105	26	2-ニトロプロパン	0/0	実施せず	打ち切り			
106	27	パラ-フェニルアゾアニリン	0/1					
107	28	4-ビニルシクロヘキセンジオキシド	0/0	実施せず	打ち切り			
108	29	フタル酸ビス（2-エチルヘキシル）（別名DEHP）	352	H23年度	24年度追加調査予定			
109	30	弗化ナトリウム	66					
110	31	フルオロ酢酸ナトリウム	0	実施せず	再告示（25年報告へ）			
111	32	プロピレンイミン	0/0	実施せず	打ち切り			
112	33	2-ブromoプロパン	3					
113	34	ヘキサクロロエタン	1/0	実施せず	打ち切り			
114	35	ヘキサメチルホスホリックトリアミド	0/0	実施せず	打ち切り			
115	36	ペンタボラン	6					
116	37	メタクリロニトリル	14					
117	38	メタンスルホン酸メチル	0/0	実施せず	打ち切り			
118	39	2-メチル-4-（2-トリルアゾ）アニリン	0/1					
119	40	メチレンビス（4,1-フェニレン）=ジイソシアネート（別名MDI）	367	H23年度	リスク低い	—		
120	41	リフラクトリーセラミックファイバー	398					
121	42	りん化水素	37					
122	43	りん酸トリス（2,3-ジブromoプロピル）	0/0	実施せず	打ち切り			
平成24年ばく露作業報告（平成24年1月～3月報告対象物質）14物質								
123	1	アジピン酸	122					
124	2	アセトニトリル	213					
125	3	アニリン	48					
126	4	3-（アルファ-アセトニルベンジル）-4-ヒドロキシマリン（別名ワルファリン）	1					
127	5	イブシロン-カプロラクタム	56					
128	6	N-エチルモルホリン	13					
129	7	塩化アリル	21					
130	8	オルト-フェニレンジアミン	6					
131	9	ジエチレントリアミン	49					
132	10	1,2-ジクロロプロパン	16					

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
133	11	ジボラン	0					
134	12	水素化リチウム	1					
135	13	ノルマル-ブチル-2, 3-エポキシプロピルエーテル	21					
136	14	パラ-ターシャリ-ブチルトルエン	1					
平成25年ばく露作業報告（平成25年1月～3月報告対象物質）15物質（新規13、再2）								
137	1	アクリル酸メチル						
138	2	アセチルサリチル酸（別名アスピリン）						
139	3	イソシアン酸メチル						
140	4	エチレングリコールモノエチルエーテル（別名セロソルブ）						
141	5	エチレングリコールモノメチルエーテル（別名メチルセロソルブ）						
142	6	塩化ホスホリル						
143	7	クロロエタン（別名塩化エチル）						
144	8	2-クロロフェノール						
145	9	酢酸イソプロピル						
146	10	臭素						
147	11	二硝酸プロピレン						
148	12	ピリジン						
149	13	フルオロ酢酸ナトリウム						
150	14	メタクリル酸						
151	15	メタクリル酸メチル						

*有害物ばく露作業報告のあった事業場数（再告示の場合：初回/次回）

評価書とりまとめ数	初期	詳細	規制対象となった数
平成18年リスク評価	5		3
平成19年リスク評価	10		2
平成20年リスク評価	20	—	0
平成21年リスク評価	7	7	4
平成22年リスク評価	8	5	3 (予定)
合計	50		12